

各 位

上場会社名	株式会社 ウェッズ
代表者	代表取締役社長 川口 修
(コード番号)	7551)
問合せ先責任者	専務取締役商品本部長兼管理本部長 谷越 時義
(TEL)	03-5753-8201)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年10月28日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,000	450	450	210	48.45
今回発表予想(B)	19,000	300	330	140	32.63
増減額(B-A)	△1,000	△150	△120	△70	
増減率(%)	△5.0	△33.3	△26.7	△33.3	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	21,447	278	305	111	25.09

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,500	400	400	190	43.84
今回発表予想(B)	15,000	270	280	180	41.95
増減額(B-A)	△1,500	△130	△120	△10	
増減率(%)	△9.1	△32.5	△30.0	△5.3	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	17,197	268	278	134	30.39

修正の理由

(1)平成22年3月期通期連結業績予想の修正理由

当第3四半期に自動車関連卸売事業の冬期需要のステールホイール及び廉価アルミホイールの売上高が個人消費の低迷により、前回予想時より約1,000百万円減少したため、販売費の削減等に努めたものの営業利益が約130百万円前回予想時より落ち込みました。従って、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益共に下方修正いたします。

通期の経済状況や市場動向につきましては、引き続き厳しい状況が続くと見込んでおりますが、当第3四半期連結累計期間連結業績の決算進捗状況を踏まえ、第4四半期の動向を織り込んでおります。

このような状況により通期の連結業績予想を売上高は19,000百万円(前回予想比5.0%減)に、営業利益300百万円(前回予想比33.3%減)、経常利益330百万円(前回予想比26.7%減)、当期純利益140百万円(前回予想比33.3%減)といたします。

(2)平成22年3月期通期個別業績予想の修正理由

上記(1)の通期連結業績予想の修正とほぼ同様の理由により、通期個別業績予想につきましても売上高、営業利益、経常利益、当期純利益共に下方修正いたします。売上高においては、冬期商品の売値の下落による影響を受けており、また当期純利益において、連結に比べて当期純利益の修正額が少ないのは、子会社バーデンにおいて店舗移転に伴い固定資産の除却損として約90百万円の発生が見込まれるためであります。

通期の経済状況や市場動向につきましては、引き続き厳しい状況が続くと見込んでおりますが、当第3四半期累計期間個別業績の決算進捗状況を踏まえ、第4四半期の動向を織り込んでおります。

このような状況により通期の個別業績予想を売上高は、15,000百万円(前回予想比9.1%減)に、営業利益270百万円(前回予想比32.5%減)、経常利益280百万円(前回予想比30.0%減)、当期純利益180百万円(前回予想比5.3%減)といたします。

(注)業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上